

○上大津地区全体の適正配置の方針決定について

上大津地区全体の適正配置に向けた方策の協議，検討の結果，4小学校での統合が過大規模であることや，常磐線の横断が子供達の通学の際などの安全確保上望ましくないことなどから，今後も適正な教育環境維持が可能な神立小学校を除き，上大津東小学校，上大津西小学校，菅谷小学校の諸問題を解消するための適正配置を行います。

具体的な方策については，子供達を取り巻く教育環境のより一層の充実や通学にかかる負担，施設整備にかかる経費，実現可能性などの理由により，以下のとおりとします。

(1) 方策

現在の3候補地（案）

- ・ 神立小学校を除く3小学校を統合し，その統合先を上大津東小学校とする。
- ・ 神立小学校を除く3小学校を統合し，その統合先を土浦第五中学校付近とする。
- ・ 神立小学校を除く3小学校を統合し，その統合先を土浦第五中学校隣接とする。
(ただし，土浦第五中学校の施設の一部を共用とする)



★決定事項★

(2) 目標とする実施時期

神立小学校を除く3小学校の統合時期は，令和6年4月とする。



★決定事項★

■神立小学校を除く3小学校統合後の通常学級の児童数及び学級数の状況（令和6年度推計）

神立小学校を除く3小学校の統合後の通常学級の児童数及び学級数の予測（令和6年度）では，児童数583人，学級数19学級となり，市の基本方針で定めた適正規模を満たすこととなります。

		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	計
上大津西小学校	児童数	5	4	8	1	3	7	28
	学級数	(1)	(1) 複式学級		(1) 複式学級		(1)	(4)
菅谷小学校	児童数	20	22	15	20	19	20	116
	学級数	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(6)
上大津東小学校	児童数	59	72	70	77	74	87	439
	学級数	(2)	(3)	(2)	(2)	(2)	(3)	(14)
統合後	児童数	84	98	93	98	96	114	583
	学級数	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(4)	(19)